



2022年9月26日

各 位

会 社 名 AIメカテック株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 阿部 猪佐雄
(コード番号: 6227 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画部長 岡部 隆志
(TEL 0297-62-9111)

東京応化工業株式会社からの子会社の取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、東京応化工業株式会社（以下「TOK」といいます。）が吸収分割の方法により設立する新会社の全株式を譲り受け、子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の経緯、理由

TOKは、1940年の設立以来、研究開発型企業として最先端技術を追求し、高純度化学薬品から感光性材料のフォトリソトの高機能化へと技術を拡大し、ファインケミカルの分野で事業を展開してきました。また半導体関連の高機能材料だけでなく、半導体用シリコン貫通電極形成プロセス等に使用されるウエハハンドリングシステム「ゼロニュートン®」や、主にパワー半導体向けに用いられるプラズマアッシング装置などの装置事業も手掛けています。

競争激化等を背景に技術革新のスピードが加速する昨今の半導体製造装置業界においては、高度な専門性が求められ、ビジネスリソースや事業運営の合理化及び効率化が必要となっており、TOKは収益力・キャッシュ創出力の強化を達成し企業価値の向上を図るため、事業の選択と集中を模索していました。

このような状況の下、はんだボールマウンタ等の半導体製造装置を開発・製造する当社は、TOKとの間で同社のプロセス機器事業本部が営む半導体用・ディスプレイ用装置製造事業の譲受につき検討することとなり、今般両社で合意に至ったものです。事業譲渡によりTOKは材料事業に経営資源を集中することで更なる成長を図り、一方、装置メーカーである当社は、当社の技術・経験・ノウハウ等を活かし、TOKが育てた3次元実装向けウエハハンドリングシステム、プラズマアッシングなど各種プロセス装置の一層の成長を目指してまいります。

なお、当社が引き継ぐプロセス装置事業に関する両社の協力関係を明確にするため、TOKとの間で「協業に関する基本契約」を締結することとしました。締結後速やかに協業検討委員会を設置し、ウエハハンドリングシステム、プラズマアッシングなどの装置と関連する材料の売上拡大、延いては両グループの企業価値向上に資するべく、その具体的な方法及び内容について、継続して協議を進める予定です。

今般の子会社取得に際し、TOKは当社主要株主から当社株式1,101,500株（2022年6月30日現在の発行株式総数に対する割合19.56%）を取得する予定です。詳細については、本日公表いたしました「株式の売出し、主要株主である筆頭株主およびその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご覧ください。

また、当社とTOKは、2022年9月30日以後、最初に開催される定時株主総会において、TOKが指名する取締役候補者1名を取締役として選任する議案を当該定時株主総会に付議することを内容とする合意書を締結予定です。

2. 異動する子会社（吸収分割承継会社）の概要

| | | |
|---------------------|-----------------------------------|-------------|
| (1) 名称 | (未定) | |
| (2) 所在地 | (未定) | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | (未定) | |
| (4) 事業内容 | 半導体用・ディスプレイ用製造装置などの各種プロセス機器の製造・販売 | |
| (5) 資本金 | (未定) | |
| (6) 設立年月日 | (未定) | |
| (7) 大株主及び持株比率 | 東京応化工業株式会社 (100%) | |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 |

(注) 新会社は今後設立予定であるため、開示すべき財政状態及び経営成績はありません。

【参考】TOKが分割する部門の概要

(1) 分割する部門の経営成績 (2021年12月期)

売上高 1,271百万円

(2) 分割する資産・負債の項目及び金額 (2021年12月期)

| 資産 | | 負債 | |
|------|----------|------|--------|
| 項目 | 帳簿価格 | 項目 | 帳簿価格 |
| 流動資産 | 1,965百万円 | 流動負債 | 529百万円 |
| 固定資産 | 70百万円 | 固定負債 | 0百万円 |
| 資産合計 | 2,036百万円 | 負債合計 | 529百万円 |

(注) 分割する資産・負債の金額は、2021年12月31日現在の貸借対照表に基づき作成されたものであり、実際に分割する資産及び負債の金額は、上記金額に本件会社分割の効力発生日までの増減が調整されたうえで確定されます。

3. 株式取得の相手先の概要

| | | |
|---------------------|---|--------|
| (1) 名称 | 東京応化工業株式会社 | |
| (2) 所在地 | 神奈川県川崎市中原区中丸子150番地 | |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 取締役社長 種市 順昭 | |
| (4) 事業内容 | 半導体・ディスプレイ等のフォトリソグラフィプロセスで用いられる感光性樹脂(フォトレジスト)・高純度化学薬品を中心とした製造材料、半導体用・ディスプレイ用製造装置などの各種プロセス機器、その他無機・有機化学薬品等の製造・販売 | |
| (5) 資本金 | 14,640百万円 | |
| (6) 設立年月日 | 1940年10月25日 | |
| (7) 大株主及び持株比率(上位5名) | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 11.91% |
| | 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 6.56% |

| | | | | |
|-------------------------------|---|-------------|------------|------------|
| | 明治安田生命保険相互会社（常任代理人 株式会社日本カストディ銀行） | | 4.52% | |
| | NATIONAL FINANCIAL SERVICES LLC(常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店) | | 3.58% | |
| | 株式会社三菱UFJ銀行 | | 2.99% | |
| (8) 上場会社と相手先の関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 | | |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 | | |
| | 取引関係 | 該当事項はありません。 | | |
| (9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 | | | | |
| | 決算期 | 2019年12月期 | 2020年12月期 | 2021年12月期 |
| | 売上高 | 102,820百万円 | 117,585百万円 | 140,055百万円 |
| | 営業利益 | 9,546百万円 | 15,589百万円 | 20,707百万円 |
| | 経常利益 | 9,707百万円 | 16,129百万円 | 21,664百万円 |
| | 当期純利益 | 5,410百万円 | 9,926百万円 | 17,748百万円 |
| | 純資産 | 151,733百万円 | 159,994百万円 | 165,190百万円 |
| | 総資産 | 186,486百万円 | 201,185百万円 | 217,264百万円 |
| | 1株当たり当期純利益 | 130.02円 | 239.42円 | 430.73円 |
| | 1株当たり純資産 | 3,491.23円 | 3,651.20円 | 3,880.18円 |

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

| | |
|---------------|---|
| (1) 異動前の所有株式数 | — |
| (2) 取得株式数 | (未定) |
| (3) 取得価額 | 取得価額については、株式譲渡契約における守秘義務により非開示としますが、第三者に価額算定を依頼し、両社で協議のうえ決定したものであります。 |
| (4) 異動後の所有株式数 | (未定) 但し、議決権所有割合は100.0% |

5. 日程

| | |
|-------------|---------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2022年9月26日 |
| (2) 契約締結日 | 2022年9月26日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 2023年3月1日(予定) |

6. 今後の見通し

本件による2023年6月の連結業績に与える影響について、当社では当該子会社が承継する資産・負債、それを踏まえた当該子会社の業績予想、のれんの発生の有無等を株式譲渡実行日に向け精査し、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに情報開示いたします。

以上